

第27回新潟リハビリテーション研究会
兼 第10回新潟県災害リハビリテーション研修会
および日本リハビリテーション医学会関東地方会生涯教育研修会

日時：2024年10月5日（土）13:00～18:00

会場：新潟大学医学部有壬記念館 新潟市中央区旭町通1-757 TEL 025-227-2038・2039

参加費：医師1,000円、メディカルスタッフ・学生 無料 **事前参加申込不要**

プログラム

1. 新潟リハビリテーション研究会役員会 (13:00～13:50) 新潟大学医学部有壬記念館1階小会議室
2. 新潟リハビリテーション研究会会員総会 (13:50～14:05) 同上 2階大会議室

* 日本リハビリテーション医学会会員、新潟リハビリテーション研究会会員の皆様は全員ご参加下さい
— 休憩 (14:05～14:20) —

3. 新潟県災害リハビリテーション研修会 シンポジウム (14:20～15:30)

「令和6年能登半島地震への新潟 JRAT 活動と新潟県との協定締結について」

《司会》新潟大学病院リハビリ科病院教授 木村慎二 先生 / 県立十日町病院 理学療法士 小野塚智紀 先生

1) 会長挨拶・全国 JRAT の活動 (14:20～14:30)

2) シンポジウム (14:30～15:30)

《演者》下越病院リハビリテーション科 科長 張替 徹 先生「新潟 JRAT の事務局活動と第2隊の取り組み」

岩室リハビリテーション病院 作業療法士 斉藤 裕久 先生「新潟 JRAT 第1隊の取り組み」

新潟市民病院 理学療法士 豊木 麻弓 先生「新潟 JRAT 第3隊の取り組み」

上越地域医療センター病院 訪問リハビリ事業所 作業療法士 橋本 勇也 先生

「新潟 JRAT 第4隊の取り組み」

新潟県福祉保健部 地域医療政策課 政策企画員 片桐 剛 様

「新潟県の災害時医療体制について」

4. 薬事案内 (15:30～15:50) 『経皮吸収型持続性疼痛治療剤 「ジクトルテープ 75mg」』

久光製薬株式会社 木村 将也

— 休憩 (15:50～16:00) —

5. 関東地方会生涯教育研修会 I (16:00～17:00)

「ロボットを用いた最新のリハビリテーション医療と介護支援」

《座長》医療法人立川メディカルセンター 悠遊健康村病院 病院長 立川 浩 先生

《講師》佐賀大学医学部附属病院 リハビリテーション科 診療教授 浅見 豊子 先生

近年、医療分野や介護分野におけるリハビリテーションロボットや介護ロボットの開発研究はめまぐるしく、実際に臨床現場での活用も進んできている。しかし、ロボットの臨床現場における成果も認められている一方で、その普及については課題が残る。ロボットが真に有用なツールとなるためには、ハードとソフトの両面の展開が必要だと考えている。今回、種々のロボットの医療や介護における活用の現状についてお話ししたい。

6. 関東地方会生涯教育研修会 II (17:00～18:00)

「チームで予後改善を目指す包括的呼吸リハビリテーション最前線」

《座長》新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 病院教授 木村 慎二 先生

《講師》東北大学大学院 医学系研究科 臨床障害学分野 教授 海老原 覚 先生

呼吸リハビリテーションは短期間の運動療法のみだと効果が薄く、長期的なチームアプローチが重要である。呼吸リハビリテーションが効果を発揮する最大の機序は、運動療法を中核とする呼吸リハビリテーション介入により、呼吸困難の負のスパイラルを逆方向に回転させることによる。多職種で連携したチーム医療にて包括的に取り組む呼吸リハビリテーションのあり方について最新の知見を加えながら詳述する。

○日本リハビリテーション医学会専門医：各1単位 1,000円・同認定臨床医：各10単位：1,000円

○日本整形外科学会専門医資格継続単位：教育研修講演 I のみ：[13] リハビリテーション 1単位 1,000円

《共催》 新潟リハビリテーション研究会 新潟県災害リハビリテーション連絡協議会
久光製薬株式会社